



広報

あくな

第401号

住民基本台帳人口と世帯数		(5月1日 現在)
人口	30,155	(- 17)
男	14,055	(- 15)
女	16,100	(- 2)
世帯数	9,513	(+ 36)
()		内は前月比

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
 昭和55年6月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円



深めよう 水に対する認識を

水は、わたしたちのくらしを守り、社会をささえる大切な資源です。わたしたちは、水道の普及によって「水」に対する関心が、だんだんと薄らいではいけないでしようか。飲料水は、いつでもジャグチをひねればいきおいよく出るもの、水は安心していくらでも使えるものと思いきこんではいけないでしようか。

このように日常生活の中で、なにげなく使っている水資源にも限りがあります。六月は水に対する認識を深め、大切に使用していただく月間、市民のみなさんも節水などをしてご協力ください。

これから夏を迎え、暑くなるにつれて水の使用量はうなぎのぼりに増え続けます。こうした、これからの水需用の増加に対処するため、市では、新しい水源の調査、開発をはじめ、「清浄、豊富、安価、」を合言葉に、施設の改善やサービスの向上のため日夜取り組んでいます。各家庭でも、限りある水をじょうずに使うよう工夫していただきたいと思います。

大雨！災害を防止しよう

市では、梅雨入り直後の六月三日市内の災害危険箇所（防災拠点）の防災点検を行いました。

市では、梅雨入り直後の六月三日、川畑市長、新井助役、国、県市の関係者二十五人が参加し、大下川など九カ所を点検しました。

まず、河川改良が一部完成した



災害危険箇所を点検

大下川、住宅団地造成中で土砂流失のおそれがある折口ニュータウン、上野、新町地区の浸水原因の池尻川を点検。池尻川は、五十五年度から貯集、下水路の新設工事を

ふだんから防災に心がけを

いよいよ梅雨の季節です。農業をはじめ私たちの生活は、天候による大きな恩恵を受けていますが、また一方では、台風や大雨などにより多くの被害も起こります。

四十六年阿久根市をおもった集中豪雨は、五百五十以上の大雨をもたらした。梅雨時期に二度とこのような災害にあわないために、次のことに気をつけましょう。

★雨期になったら気象情報に注意しましょう。

★災害は思わぬときに思わぬ場所でおこります。テレビ、ラジオなどの予報に注意しましょう。

★がけ下などでの作業に十分気をつけましょう。

がけ下でのシラス採取や、ブル

を実施することにし、難排水の解決策がすすめられています。

又、田代下、倉津の急傾斜地、がけ崩れ常襲地の国民宿舎道路など点検、さらに国立阿久根病院、特別養護老人ホーム桜ヶ丘荘で災害発生時の避難対策について検討。視察のあと検討会を開き、必要な箇所については早急に対策を立てると共に、災害の発生しやすい地域の住民には避難について指導するように決めました。

ドレーザによる土砂の掘りおこしなど、がけ崩れを誘いやすい作業は、災害がおきないかを確かめてからやりましょう。

★子供の通学路や遊び場に注意をはらいましょう。

長雨が続きたり大雨のときは、小さな川や溝でも水かさが増して危険です。子供はもちろん大人でもそのような場所の通行を避け、また子供を遊ばせないようにしましょう。

★避難の指示は必ず守りましょう。

市や、警察、消防などから出される避難命令などの指示は必ず守りましょう。また、かねてから避難場所やそこまでの道順などを調べておき、「さあ避難」というときあわてないようにしましょう。

がけ下でのシラス採取や、ブル

誕生 おめでと

出生児	保護者	区名
上村 美香	良一	(新町)
的場 晴菜	孝晴	(高ノ口)
飛松かおり	仁吉	(波留)
園田 守	正光	(波留)
永山 誠	喜代次	(大尾)
西園 淳一	秋徳	(大丸)
湯田 麻美	一成	(灰無上)
中原 大彰	良昭	(高松)
野中 恵介	優交	(弓木野)
西村 麻弥	健一	(淵)
大尾慎太郎	光明	(府)
濱崎 太志	廣海	(大丸)
又間 勇樹	正	(大丸)
宮野 大作	栄蔵	(町)
川畑 仁美	八州男	(柳)
的場 秀代	賢三	(的場)
若松 盛治	豊治	(高ノ口)
折小野大輔	邦治	(陣之尾)
小園 英樹	卓	(柳)
濱崎 史代	修二	(波留)
濱崎 美孝	孝次	(段)
北園 圭一	敏	(町)
新坂上きつき	三男	(段)
濱崎 広美	睦夫	(上原)
黒水香奈恵	義勝	(黒之浜)
宮野 基世	常夫	(下村)
高津 光広	隆雄	(臨本浜)
松井 明恵	登	(黒之上)
野村 和世	直武	(黒之浜)
瀬上 明美	円造	(黒之上)

道路整備順調

市道の完全舗装をめざし 整備計画2年目



失対事業で舗装が進む下村ユスの木線

道路は、文化の発展や、産業経済の振興に欠かせないものです。市では、道路の整備を主要施策の一つとして改良舗装などの事業を進めています。

本市には、現在四百五十一路線延長二十九万五千二百四十一メートルの市道がありますが、これらの道路を早急に整備するため、五十四年度に道路整備四カ年計画を策定し改良舗装をすすめております。

計画の初年度に当たる昨年度は財政窮迫のなかで、一万四千メートルの改良舗装を実施、五十五年度も、農道舗装十五路線六千七百七十メートル、電線立地促進対策事業で五路線二千五百七十八メートル、過疎対策事業三路線二千十メートル、臨時地方道整備事業で五路線二千七百メートル構りよ

う一つの架設をする予定で計画を進めています。これらの整備をする路線の選定にあたっては、事業ごとにそれぞれ基準を定めて実施しますが、舗装路線では①人家集落地、又は主要農林水産地

帯と幹線などを連絡する路線、②拡張された路線で未舗装の路線などを優先的に実施し、市内

交通のネック解消

大川国道バイパス来春完成



巨大な橋脚が立ち並ぶバイパス工事現場

各地の経済活動や生活圏の利便を高め、市の均衡ある発展を図ることにしています。

国が五十三年度から建設中の大川のバイパス工事は、来春の完成をめざし急ピッチで工事が進んでいます。

「魔のカーブ」と呼ばれ、ドライパーからもおそれられている国道三号線の大川井手下カーブは、S

字形でかなりの勾配です。カーブのなかにはバス停もあり危険、交通量の増加に伴い道路沿いの人家に事がとびこむなど事故はあとをたたく、阿久根警察署の調べでは昨年一年間に六件の事故が発生しています。

地区の人たちは、たびたびの事故に「夜もゆっくり眠れない」と

バイパス建設を要望していました。これを受け、国が五十三年度から建設を進めているもので、長さ二百七十七メートル、二車線幅員四メートルと歩道二・五メートルの橋をかけて直線にするものです。

また、両端部分も海岸を埋め立てて盛り上げ、総延長七百八十メートルの新道を作るもので、すでに高さ十一メートルの橋脚七本も完成、ケタは川内市の新太平橋建設のさいのう回路を使用するもので、十月にはケタの架設を完了、舗装を終え来年の三月までには完成の予定です。

「ご冥福をお祈りします」

中野 春義	64 (尾原) ミチエ
柏木 シゲノ	73 (大丸) 洋治
東 テル	86 (田代下) 久明
丹宗 常枝	67 (町) スミ
須桑ヨ子マツ	77 (佐瀬) フクエ
湯 オツ子	73 (湯) 庄右衛門
神田 徳治	53 (中屋敷) ツヤ
宮内 ハル	90 (波留) タエ
佐瀬 豊助	67 (佐瀬) トキ
川畑 イセ	92 (的場) タエ
小村 儀衛	85 (下桑原城) 貫雄
吉野 一人	5 (遠矢) 貞人
鶴岡 宗義	65 (尻無中) ユキエ
新蔵ハルノ	82 (新町) 幸太郎
庵 栄吉	83 (内田) 鮎喜
馬見新ヤエ	85 (馬見塚) 勝美
太藤 順雄	69 (大丸) シズエ
牛之浜サエ	90 (牛之浜) 徹
荻野 鉄雄	80 (大丸) ナシ
杉山 美江	83 (高ノ口) タカ
奥平 重一	28 (町) 十助
寺地三次郎	85 (尻無上) ヒロ
鶴岡 義則	65 (尻無上) 信
小牟田末吉	82 (新町) 勝己
花木 ソノ	90 (仲仁田) 哲哉
中村 キワ	84 (上野) 政江
南 文子	74 (古里) 秀利
福浦 トメ	89 (黒之浜) 五一
石澤コマツ	86 (松ヶ根) 休次郎
濱崎オイチ	76 (黒之浜) 義信
京田 キク	92 (瀬之浦上) 廣海

市 県 民 税

地方税法改正される

県内では少ない課税額

地方税法と市県条例の一部が改正され、五十五年度分から個人の住民税の各種控除額と均等割が引上げられました。今回の改正は、物価の上昇などを考慮して、税率や各種控除が改正されたものです。

【内容】

改正の主な内容は、前年の所得額から差し引かれる「各種控除額」が別表(1)のように、個人の「市県民税均等割」が次のように変わります。

別表(1) 住民税控除額の改正

項 目	改正前	改正後
基 礎 控 除 額	21万円	22万円
配 偶 者 控 除 額	21	22
扶 養 控 除 額	20	22
老 人 (70歳以上) 扶 養 控 除 額	21	23
障 害 者 控 除 額	19	21
特 別 障 害 者 控 除 額	21	23

【改正の理由】

今回の改正は、低所得者に対する軽減措置として、各種控除額を引上げる反面、行政負担の均衡を図るために市県民税及び県民税の均等割がそれぞれ引上げられたものです。

均等割額の改定

均等割額	現 行	改 定 額
市 民 税	700円	1,000円
県 民 税	300円	500円
計	1,000円	1,500円

別表(2) 市県民税の計算例

		54年度	55年度
所 得 額		180万円	180万円
家 族 構 成		夫婦と子2人	夫婦と子2人
控 除 額	生 命 保 険 控 除 額	120,000円	120,000円
	社 会 保 険 控 除 額	35,000	35,000
	配 偶 者 扶 養 控 除 額	210,000	220,000
	扶 養 控 除 額	400,000	440,000
	基 礎 控 除 額	210,000	220,000
控 除 合 計		975,000	1,035,000
課 税 標 準 額		825,000	765,000
税 率		100分の5	100分の5
基 礎 控 除 額		16,000	14,500
市 民 税 所 得 割 額		825,000 × 0.05 = 41,250	765,000 × 0.05 = 38,250
県 民 税 所 得 割 額		825,000 × 0.02 = 16,500	765,000 × 0.02 = 15,300
均 等 割	市	700	1,000
	県	300	500
市 民 税		25,950	24,750
県 民 税		16,800	15,800
市 県 民 税 合 計		42,750	40,550
の び		100	94

【一例】

では、実際に私たちが納める税額はどのように変わるのでしょうか。夫婦と子供二人の標準世帯で、前年と所得が同じ場合の税額を比較してみます。と別表(2)のようになります。市県民税で一千二百円県民税で一千円とそれぞれ減税されますが、前年にくらべて所得が大幅に伸びた世帯では税額が増える場合もあります。

なお、この県民税の一万五千八百円はすべて県の収入になるもので、市が県にかわって徴収し、県にそのまま送金するものです。

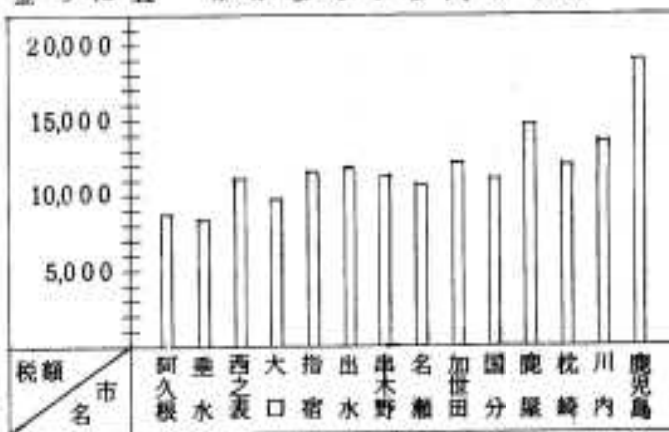
【県下の状況】

ちなみに、昭和五十四年度の県下各市の市県民税を比較してみますと、別表(3)のようになります。

本市の市県民税は一人当り八千七百円で県下で二番目に低い課税額となっています。これは、市民の所得が低いことも原因の一つと思われるのですが、他市にくらべて高くない市県民税であるといえます。

電気ガス税について

このほか、電気税の免税点(税金のかからない一カ月の料金)が



五月から三千六百円(現行二千四百円)に、ガス税の免税点が六月から一万円(現行七千円)に引上げられ、国民健康保険税の課税限度額(保険税の課税総額がこえてはならない金額)が二十二万円から二十四万円に改められました。

期限内の納入にご協力を

税金は、市が健全な行政を行うための重要な財源です。主旨をご理解のうえ期限内の納入にご協力ください。

その他、税についてくわしくは市役所税務課へおたずねください。

決意あらたに “頑張ります”

新規就農者を励ます会

今年新しく農業に従事しようとする若人を一堂に集めて「新規就農者を励ます会」が開かれました。こんど農業の仲間入りをしたのは部会からの日ターン、高校新卒業生、農業大学卒業生、派米研究生ら十九歳から二十三歳までの十人。

まず、川辺収入役が「阿久根の農業を背負って立つみなさんは、きびしい状況の中にあられますが、国の基本は農業であることを忘れず、創意を生かし頑張ってください」とあいさつ。一人づつ自己紹介のあと、派米研究生としてアメリカで二年間農業を学んだ大川鈴本段の尻無浜俊幸君が「いま、水田三十ア、畑三十ア、肥育牛十五頭を経営しています。学生時代から将来は農業で生き上

うと決心、父の手伝いをしてきました。今後は肥育牛を主体とする一貫経営をやりたい」と決意を發表。

原田改良普及所長らの激励をうけ懇談会では意見交換やお互いの抱負を語りあいました。

総合開発計画（改定）策定作業始まる

市では、このたび総合開発計画策定委員、及び専門員をえらび、計画の改定作業に入りました。市町村は、長期基本構想を定め

なければならぬという地方自治法の定めに従って、阿久根市でも昭和六十年年度を目標年次として、五十一年に計画が策定されています。しかし、第一次基本計画の五年を経過するにあたり、第二次基本計画策定の時期でもあり、又、国の施策をはじめ社会経済情勢全

般の変化により根本的な計画構想のねりなおしが必要になったものです。策定委員長の市助役をはじめ、十八人の委員のほか、五つの部会からなる専門員と、市内各種団体及び市職員全員の参加によって新しい基本構想が策定されます。

大下川改良工事一部完成

多田大下地区一帯は大下川の川水がはらんして住家や水田などの農作物に被害をうけていました。そこで市は、昭和五十四年度から五十六年度までの三年計画で河川改良をすることにしました。

五十四年度は、総工費八千万円で川幅を拡幅し、両岸に延長四百メートルの堤防を築くもので、一月から工事を進めていましたが、この程完成しました。

雨期を前に床下浸水や水田の冠水で悩まされていた住民は、この完成で苦労がなくなると喜んでい



雨期も大丈夫 大下川

ます。

衆議院、参議院選挙の投票日は六月二十二日です。

六月二十二日は、衆議院、参議院選挙の投票日です。

この選挙は、国政に参加する人を選ぶ大切なもので、みなさんが日頃からもっている国政への関心をこの選挙で生かすように、良識ある一票を投票しましょう。

なお、当日は最高裁判所の国民審査も同時に実施されます。

あなたの川です、美しく 河川愛護運動月間



わたしたちの生命と、財産を水害から守り、市民の福祉を増進し安心して生活できるようにと、五月二十一日から六月二十日まで河川愛護月間が実施されます。

河川を大切に、きれいにするため、わたしたちひとりひとりが河川に対する正しい認識を持ち、みんなの力で美しい姿に保つていきたいものです。

●ちりや、ごみを河川や海岸などに捨てないようにしましょう。

●地域住民で、雑草や、ごみ等を除去し、河川の美化に努めましょう。

たばこは市内の店で買います。



市から記念品を受ける新規就農者

子供の水の犠牲者

交通事故のほぼ二倍

六月から八月……とくに注意を

毎年、六月を迎えると子供の水の事故が増えはじめ、夏休みを含む六月から八月までは、一年のうちでも水による犠牲者が最も多い時期です。

昨年の例を見てもみましょう。六月から八月中に、海や川、池、あるいは用水堀などで亡くなった

り、行方不明になった子供（中学生以下）は、全国で五百十人を数えています。

同じ時期に交通事故で亡くなった子供二百七十六人に比べますと、ほぼ二倍の犠牲者が出ています。

このような水の事故の約七割が

赤ちゃんに対して現われることがあります。

それまで母親を振り占めしていたのが、赤ちゃんの登場で、事情

保護者（同伴者）がそばにいないときに起きています。とくに子供たちは、この時期は水遊びをすることが多いので、ふだんから子供の遊び場所を知っておき、危険な場所には子供たちだけで行かせないようにするなど、保護者の配慮が必要です。



水遊びは危険がいっぱい

子供を水の事故から守るため、次のような点に注意しましょう。▼家の近くに、ため池や用水堀など

どが、危険な状態のまま放置されているときは、警察に連絡するか所有者や管理人に伝えて、サクやフタなどをしてもらう。

▼とくに雨が降った後などは、川や用水堀の水位が上がっており、危険です。子供を近づけないように気をつけましょう。

▼子供だけで危険な水辺で遊んでいるのを見かけたときは、ひと声かけて注意し、もつと安全な場所へ遊ばせよう指導しましょう。

郷土を美しく

屋外広告物を掲示する場合は、まの美観、風致を維持し、公衆に対する危害を防止するため条例で規制されており、知事の許可が必要で。

屋外広告物の広告主や関係業者のみならず、屋外広告物条例の趣旨をよく理解していただき違反広告物を出さないようにして美しく、住みよいまちづくりに一層のご協力をお願いします。

ことしは、

五年ごとに行なわれる
国勢調査が、十月一日
に実施されます。



赤ちゃん
の食生活

しつと心は、おとなだけのものではありません。気づくことが少ないだけで、幼児もやきもちをやきます。

子供をしつと心は、たとえば上の子が、新しく生まれてきた



やきもち

赤ちゃんは「ライバル」

は一変します。その結果、上の子は、ミルクをほ乳びんで飲みたいとだだをこねたり、オシメをしてほしいといったりします。また、乳幼児の言葉を使ったりすることがあります。

いわれるものです。上の子にとって、赤ちゃんはライバルといってよい存在です。ですから、単に「あなたはお兄さん」なのだから、がまんするのですよ」といった具合では、なかなか納得

しないことが多いようです。

このしつと心がたまりたまつて、ゆがんだ欲求不満や劣等意識となって子供の心に溜り、成長後、大きな精神的後遺症となって現われることもあるといわれます。

このようなしつと心を抱かせないためには、赤ちゃんが生まれる前から、よく子供に言い聞かせて心の準備をさせておくことが大切です。

そして、家族間の役割と立場をはっきりさせ、一人一人が納得のいく形で日常生活を営むようにしたいものです。

おめでとう103歳

黒之浜 早水ツルさん



まだまだ長生きしますよノ元気な早水ツルさん

臨本黒之浜部落の早水ツルさんは、明治十年五月二十日生まれ、このほど百三歳の誕生日を迎え、川畑市長らのお祝をうけられました。

県下で九番目の長寿者、出水地区では最高齢者です。今でも元気をツルさんに、お話をうかがいました。

▽長生きの秘けつ
よくよませず、ほがらかに、運動すること。

▽好きな食べもの
さかな、バナナ、ヨーカン

とくに黒か華(リボビタン) 今住んでいるところは、田じやった、水がななくえまでくみにいった。おなごんしが、きつくてゆて、うめて畑にした。村の家も今の半分ぐらいしかなかった。さかなもいので野田、出水まで売りに行った。

▽好きな歌手
三波春夫、美空ひばり

▽県下で九番目、出水じゃ一番パンサーイみなさんのおかけじやっど

▽徳之島に百十四歳の人がいるがまあ——んだし。
生きたらいいかなし。
ツルさんが生まれた明治十三年は、西南の役が始まった年。誕生日の五月二十日は、官軍が軍艦で阿久根を襲撃するとうわさが流れ

新聞配達11年間

障害克服 — がんばる白肌さん —

弓木野部落の白肌満芳さん(50)は、視覚障害一級、耳も不自由という二重のハンディをはわのけ毎朝新聞配達を続けています。

白肌さんは、生まれながらにして目と耳が不自由、特に目の方は左がわずかばかり見えるという一級の重度障害、耳も口も寄せて大声をあげなければ聞こえません。

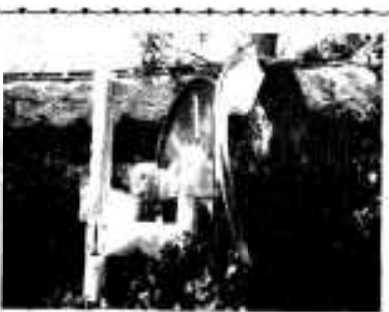
六月二十日海から艦砲射撃を受けました(阿久根市誌より)

明治から現在まで激動期を生きた阿久根市民の誇りであり宝です。いつまでも元気で長生きしてください。

しかし、白肌さんは性格が明るく、以前は一時生活保護を受けたこともありましたが、「出来るだけ人に迷惑をかけないようにしよう」と返上。十一年前から新聞配達を始めた。以来、朝六時には起きて約一時間半部落をかける。「何といっても雨の日が一番きつい。そして犬がこわい」と



おはよう、新聞です。頑張る白肌さん



こわれたロードミラー

「ちよつとひとこと」

最近ロードミラーの破損が目につきます。

原因は、車の離合や、投石などによるものと思われ、ロードミラーは市民みんなの財産です。お互い注意し交通事故防止に役立っているロードミラーを大切にしましょう。

講られる白肌さんですが「みんなが私の届ける新聞を持ってくれている」と思うと、体の不自由も、雨や風のつらさも吹き飛ばすという部落の人たちも「暗いうちから雨の日など自分もぬれても新聞だけは懐にしまい、ぬれないように配っている姿にはただ頭のみがさがる思いがします」と、二重苦に負けないでがんばる白肌さんを温かく見まもっています。



市民のひろば

記録より完走を
田代県道で完走歩大会



老いも若きも完走めざして一斉にスタート

「自分の体力に合ったペースで目的地まで走り抜こう」と、五月四日田代県道で完走歩大会が開かれました。

当日は、阿久根走ろう会の会員など八十六人が参加。なかには川内市や出水市からも駆けつけた同好者もあり、大会を盛り上げていました。

この大会は、阿久根小グラウンドを起点に、大田までの往復三キロ、園田までの往復五キロ、鶴川内府ま

での往復十キロの三コースで行なわれ、記録より完走をという競技です。

午前十時にスタート。ランニングシャツにゼッケン姿の参加者たちは「走るのがなにより楽しみ」といった表情で息を弾ませながらゴールイン。元気で参加した七十歳以上のよりは「走るのは楽しい、これからは生活のなかにランニングを取り入れ、長生きしたい」と話していました。



おんがを祝う
おんがを祝う
おんがを祝う
おんがを祝う

大丸クラブが優勝
市春季ソフトボール大会

昭和五十五年市春季ソフトボール大会は四月十五日開幕、市内各地区から五十チームが参加、五月

“ひな女まつり”にぎやかに

子供の繁栄と子供の幸せを願う「ひな女まつり」は、五月二十一日佐潟でにぎやかに行なわれました。

このまつりは、部落内の家庭に長女が生まれたのを祝って旧暦の四月八日に行なわれるもので、ここの「ひな女」は福田いつみちゃん、猿楽真紀ちゃん、猿楽利恵

一日までの十八日間にわたり熱戦が展開されました。

成績は次のとおり
優勝大丸クラブ、二位フジクラブ、三位レールウェイクラブ、植村クラブ

ちゃん、猿楽まゆりちゃん、佐潟由香里ちゃんの五人でした。薄化粧に晴れ着姿の「ひな女」たちは三味線、大鼓のにぎやかな「阿久根ハンヤ節」が始まると、祖母から祖父へそして家族、親族、部落民へと背中合せにおんぶされて踊りつがれます。港広場に集まった約三百人の見物人は、この「ひな女」たちを祝福し夕方までにぎわいました。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

佐潟トキ(佐潟) 吉野貞人(遠矢) 京田広海(瀬之浦上) 寺地ツム(上野) 荻野ミヌ(大丸) 西浦鮎(脇本浜)

心配ごと相談は5の日
心配ごと相談日は毎月五日、十五日、二十五日です。気軽にご利用ください。
休日の場合は、翌日になります。

移動交通事故相談所の開設

毎月第2水曜日は交通事故相談日、次の相談日は七月十日です。気軽にご利用ください。

場所 市役所市民相談室

「なわ跳び」で体力づくり

体力づくりに「なわ跳び」はいかがですか、だれでもできる手軽な運動です。



ふるさと阿久根をしのび

東大阪市で 近畿地区 阿久根会総会



阿久根ことばで話がはずむ会場

東大阪市長ら多数が出席して近畿地区阿久根会の総会を祝福し、今後の発展を祈念しました。

このなかで川畑市長は、漁港整備や農村振興などふるさと阿久根市政の現状を報告、「いつまでも元気で、阿久根を忘れず、近畿地区の中堅社会人として頑張ってください。」と激励

総会後は、阿久根焼酎をくみ交わしながら懇心会を開き「ふるさと阿久根」の話や歌と踊りで終日にぎわいました。

初月給を市に寄付

自衛隊入隊の二人

今春、高校を卒業して自衛隊に入隊した新社会人二人が五月一日市役所を訪れ「少ないですが、本でも買ってください」と初月給から金一封を寄付しました。

二人は今春高校を卒業し海上自衛隊佐世保教育隊に入隊した家久常君、神之田章吾君卒業後わずか一カ月ですっかり立派な社会人に成長した姿に



—初夏にえがく—

5月18日、中央公園で約七百人の子供たちが参加した、おもしろな絵画コンテストが行われ、おもしろな絵画が数多く出品された。

赤瀬川地区子供会 球技大会

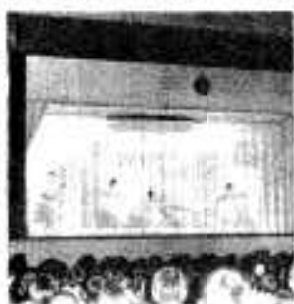
川畑市長は目を細めながら「市民のため、役立たせていただきます」と感激していました。

五月五日（子供の日）第十二回赤瀬川地区子供会球技大会が総合



お世話になりました。初月給を寄付する家久常君と神之田章吾君

グラウンドで開かれ、地区内から十二チームが参加、男子ソフトボール、女子バレーボールに熱戦をくりひろげ、男子中村部落子供会、女子浦部落子供会が優勝しました。



県、市の共催「巡回劇場パレト公演」が、五月二十一日臨本小体育館で行なわれ、ふだん芸術に接する機会の少ない児童たちは、舞台でのパレトに目をかがやかせていました。

税の知識シリーズ②

戻っていった 収入印紙

間違って収入印紙をはったり、定められた税額よりも多い収入印紙をはった場合は、その文書を税務所に提出し、請求手続きをすれば、戻って納めた分の印紙税が還付されます。

第二回 80鹿児島県観光写真展

鹿児島県、鹿児島県観光連盟の主催で実施。四季の自然、名勝・文化財、民俗行事、特産品などを題材とし、写真の部（カラー・スライド35判以上。カラー・白黒キヤビネから四つ切り）、8月映画の部（カラー。マグネチックサウンドカテーブ録音の五分以内のもの。二部門。54年以降撮影のもの。送り先は鹿児島市名山町九一県産業会館内、鹿児島県観光連盟。7月7日締め切り。

選び方ひとつ 使い方ひとつで 暮らしは変わります。 毎月一日は 「省エネルギーの日」です。



お 知 ら せ

七月から老人医療費 受給者証がかわります

市が対象者へ交付していましたが、受給者証の有効期間は六月三十日まで、七月一日からは新しい受給者証にかかります。まだ更新の手続きをされていない方は、市役所福祉事務所におたずねください。

ツベルクリン反応と BCG 接種のお知らせ

▽次の日程で実施されます。

ツベルクリン反応	BCG 接種
六月十七日	六月十九日
場 所	大川診療所
六月十八日	六月二十日
場 所	三笠中旧体育館
六月二十四日	六月二十六日
「二十五日	二十七日
場 所	阿久根市民体育館

▽対象者

昭和五十四年一月一日から昭和五十四年十二月三十一日まで生まれ、該当者には指示書が配布されます。

砂利採取業務主任者 試験の案内

県では、昭和五十五年度砂利採取業務主任者試験を次の要領で実施します。

▽受験願書受付期間
七月七日～十五日

▽試験期日
七月三十一日

願書用紙やその他詳細については、県庁商工振興課 ☎〇九九二〇八一～一内線二六四六へお問い合わせください。

不法設備の取付は 禁止されています

でんわ

「自宅の電話機にこれをつける」と、便利で経済的ですよ……というふれこみで、かなり高価な機器を販売しているむきがあります。せっかく購入されても電電公社の承認がないものは、公社の電話回線や電話機につないで使用することはできません。ご不審な点は買われる前に電報電話局(☎1000番無料)に問い合わせてください。

農薬安全使用月間

六月十六日から一カ月間

県では、六月十六日から一カ月間を「農薬安全使用月間」と定め、農薬の安全適正な使い方を再認識するための運動を展開することとしています。

農薬事故をなくするため、次のことを守りましょう。

- ①農薬の使用にあたっては、使用上の注意事項をよく読む。
- ②農薬の調合または散布を行なう

簡易保険の写真 作 文 募 集

郵便局では、簡易保険積立金の融資を受けて建設された施設を題材とした写真と、簡易保険に関する作文を募集しています。

○写真

- ▽締め切り 七月三十一日
- ▽提出先 阿久根郵便局
- ▽応募規定

1. カラーはスライドで三十

ときは、必ずゴム手袋、マスクなどを着用し、安全な服装をする。
③体の調子の悪いときは、散布をやめる。
④散布作業は、朝夕の涼しい時間を選び、二～三時間で交替する。

⑤作業後

酒を飲んだり夜ふかしをしない。

▽農薬使用についての相談、問い合わせは、農業改良普及所、市役所、農協に気軽にたずねてください。

- 2. 白黒は四ツ切りで五枚以内(組は三枚以内で一組)

○作文

▽応募資格
小学校五・六年生、および中学生

▽応募方法

簡易保険に関係あるもので題は自由、四百字づつ原稿用紙五枚以内

▽締め切り

六月三十日
提出先 阿久根郵便局
くわしくは阿久根郵便局
TEL ☎0427
におたずねください。

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで。急患の方以外はご連絡ください。

七月六日

- 阿久根内科 ☎0578 (新町)
- 内山病院 ☎1551 (高松)
- 浜之上医院 ☎2600 (脇馬場)
- 七月十三日
- 上園医院 ☎1055 (本町)
- 林 病院 ☎0836 (本町)
- 黒木医院 ☎0200 (下村)
- 七月二十日
- 中村病院 ☎0015 (大丸)
- 田中醫院 ☎0553 (大丸)
- 平 医院 ☎2626 (古里)
- 七月二十七日
- 堀切医院 ☎0263 (高松)
- 北園医院 ☎0016 (本町)
- 石原医院 ☎0045 (横之東)

食中毒に注意

六月は、食中毒にかかりやすい月、食物は常に新しいものを食べるように、生水はのまないように、又調理や食事の前には必ず手を洗うようにし、調理台や、まな板などはいつも清潔にしておきましょう。